

○第80回肥料・飼料等/第47回微生物・ウイルス合同専門調査会
(薬剤耐性菌に関するWG)

日時：平成25年12月6日(金) 10:05~12:23

議事概要：

- ガミスロマイシンを有効成分とする牛の注射剤(ザクトラン)の承認に係る薬剤耐性菌の食品健康影響評価について
- ・継続審議となった。

*マクロライド系抗菌性物質で、牛の細菌性肺炎の治療に用いられます。

○その他

・「食品を介してヒトの健康に影響を及ぼす細菌に対する抗菌性物質の重要度のランク付けについて」の見直しについて審議が行われ、フロモキシセフについてはESBL産生菌感染症の治療に用いることのできる数少ない薬剤であり、実際に臨床現場でも使用されていること、また、カルバペネム耐性菌が増加している状況で、カルバペネムの代替薬としての重要性を考慮し、現行のランクⅡからⅠに変更することとされた。